

# おひさま新聞

NO.4 2026.5.26

【社会生活との関わり・  
自然とのかかわり編】

毎年お世話になっている地域サポーターの羽賀さんがお世話をしてくださっている玉ねぎが大きく成長したので、4, 5歳クラスでふれあい広場へ『玉ねぎ掘り』に行ってきました。玉ねぎの抜き方を教えて貰い、「うんとこしょ！どっこいしょ！」と言いながら玉ねぎを抜いていました。今年は大きくて豊作だったので、大きな玉ねぎを見て子どもたちはとっても喜び、何本も抜いていましたよ。最後に、大切に育ててくださった羽賀さんにしっかりとお礼の挨拶をする子どもたちでした。

このように、身近な社会との触れ合いを通して、公共の場でのマナーを覚えると共に、社会のつながりを感じ、地域への親しみを大切に思う気持ちを育てていけるといいですね。

## 幼稚園でも畑で野菜を植えています！

各学年、幼稚園の畑で夏野菜を育てています。毎日水やりをしたり、草引きをしたりしながら大切に育てていますよ。野菜の栽培を通して、植物の成長に関心を持ち、世話をする中で生命の大切さに気付く、また、友だちと一緒に協力しながら育てる楽しさを味わってほしいです。

りんご組・・・ピーマン・オクラ

ひまわり組・・・なすび・スナップエンドウ・ヤーコン

すみれ組・・・パプリカ・ズッキーニ



バスを降りた後は、きらきらペアで手をつないでふれあい広場に行ってきました。羽賀さんにしっかりと挨拶をして玉ねぎ掘りをしましたよ。



きりとり



「玉ねぎで何を作りたい？」と聞くと「カレー」「オニオンリング」「たまねぎサラダ」といろんなメニューが！玉ねぎがどんな食事になったのか、ぜひ教えてくださいね。

「玉ねぎを抜く時はなあ、根元（葉の根元）をしっかり持って抜くんやで」と教えてもらっていざ畑へ！説明をしっかり聞いていたので、根元をもって抜く子どもたちでした。

玉ねぎがどんなごちそうになったのかな？

